

## YA 人気シリーズ新刊

### 「ちくまプリマー新書」シリーズ 筑摩書房

あらゆる分野の入門書がそろっています。何か気になるテーマがあれば、まずは“ちくまプリマー”から読んでみましょう。

『体育がきらい』坂本 拓弥<sup>たくみ</sup>/著 Y780/サ

『ランキングマップ世界地理』伊藤 智章<sup>ともあき</sup>/著 Y290/イ

『10代の脳とうまくつきあう』森口 佑介/著 Y371.4/モ

『大学マップ』小林 哲夫/著 Y377.2/コ

『神さまと神はどう違うのか?』上枝 美典<sup>うえだ よしのり</sup>/著 Y161.1/ウ

### 「なるには Books」シリーズ ペリかん社

多種多様な職業や学部、それぞれを目指す人に向けて書かれたシリーズです。興味のある職業や学部の本を手にとってみてください。

『農業科高校』大浦 佳代/著 Y376.8/オ

『中高生の防災ブック』益田 美樹/著 Y369.3/マ

### YA ボランティア 募集中!!

興味のある方は  
中央図書館まで  
お問合せください



### YA ブックリスト第 53 号

令和 6 年 1 月発行

稲城市立中央図書館 稲城市向陽台 4-6-18

電話 : 042-378-7111 FAX : 042-378-7162

<https://www.library.inagi.tokyo.jp>

稲城市立図書館

ヤングアダルト

## BOOK LIST



VOL.53

## ハタラク

「ハタラク」というイメージが固定化されてませんか? もっと自由なとらえ方があるんですよ! 様々な可能性を持たせてくれて、無意識に自分で作りあげていた壁を取り払ってくれます。未来は可能性で満ちている。さあ、あなたの未来を探索しましょう!



### 『5分でわかる10年後の自分』

2030年のハローワーク』

図子 慧<sup>すし けい</sup>/著 KADOKAWA Y366.2/ズ

AIで仕事はどう変わるのか。タイプの違う5人が織りなす物語を読み、一緒に考えていく、そして最後には自分と似ている誰かが見つかるはず。巻末にはおすすめのお仕事の進路診断つき! これからのAI時代の中で「働く」ことへの不安に寄り添いながら、将来について読者と一緒に考えてくれる一冊です。

### 『ローカル仕事図鑑』 DECO/編 技術評論社 Y366.2/デ

地方での多彩な働き方を知ることができる一冊。紹介されているのはゲストハウスオーナー、鳥獣被害対策人、製炭士など個性豊かな30職種。「都会のオフィスでデスクワーク」という将来像にピンと来ていない方、もしかしたらこの本の中に理想の仕事が見つかるかもしれません。

『あたらしい働く理由をみつけよう』 日本ドリームプロジェクト/編

いろは出版 Y366.2/ニ

## お金



『学校では教えてくれない稼ぐ力の身につけ方』  
おばた かすき 小幡 和輝／著、若林 あんじゅ 杏樹／マンガ  
小学館 Y335/オ

将来、必ず向き合うものの一つがお金。高校生で起業経験のある著者が稼ぐノウハウを漫画付きで分かりやすく解説します。学生起業家たちによる座談会での成功体験談も必見！授業では教えてくれない“稼ぐ力”という自立する知識を蓄えよう。

『14歳の自分に伝えたい「お金の話」』

藤野 ひでと 英人／著 マガジンハウス Y330.4/フ

『値段がわかれば社会がわかる』徳田 賢二／著 筑摩書房 Y331.8/ト

## 考える

『自分のミライの見つけ方』

こみかわ こういちろう みちぞえ すずむ 児美川 孝一郎／著 道添 進／編集協力

旬報社 Y366.2/コ

フツの人生って何？学校の勉強は役に立つの？世の中が劇的に変わっていく中で、10代のみんなが自分自身の「これから」を考えて、自分なりの「視点」を手に入れて、自分自身が「これでいい！」と思える「納得解」を出せるようになるかも…！



『なぜ僕らは働くのか』池上 彰／監修 学研プラス Y366/イ

将来を不安に感じる中学2年生の主人公・ハヤトと一緒に、仕事や金のこと、未来のこと、自分との向き合い方を考えてみましょう。漫画やイラスト図解が豊富で、読書が苦手な人でも読めます。色々な職業の人たちの言葉がたくさん載っているので、今まで知らなかった職業との出会いもあるかもしれません。

『生き抜く力を身につける』大澤 まさち 真幸 他／著 筑摩書房 Y159.5/オ

## 経営

『15歳から、社長になれる。』家入一真／著

イースト・プレス Y335/イ

就職でなく、起業する道もあります。社長になるために「特別な人」である必要もなく、10代から起業する人も実は少なくありません。決して難しくはないこと、むしろ自分のやりたいことを広げるチャンスになることを教えてくれます。夢の実現のため、今から起業を考えてみませんか。



14歳で  
“おっちゃん”  
と出会ってから、

15年  
や考え  
つづけて  
見つけた  
「働く意味」



川口  
加奈



『14歳で“おっちゃん”と出会ってから、15年考えつづけてやっと見つけた「働く意味」』

川口 加奈／著 ダイヤモンド社 Y335.8/カ

働きたくても働けない。仕事が見つからずに思い悩んでいる人たちが多くいる今の社会。著者は中学生の時に出会った“おっちゃん”をきっかけに、支援団体を作りはじめます。団体を「作る側」としての苦労や体験を通して、また団体を必要とする人々を通して、働くことの意味や大切さを教えてください。

『13歳からの経営の教科書』岩尾 しゅんべい 俊兵／著

KADOKAWA Y335/イ

## 物語



神様のカルテ

『神様のカルテ』

夏川 草介／著 小学館 913.6/ナ

地域医療を中心としたさまざまな人との触れ合いが主人公の目を通して描かれています。実際に地域医療に従事している著者だからこそと思われるリアルな筆致で時にはコミカルに、そしてまた時には…。働く現場の忙しさ、その中でも真摯に仕事に取り組む姿勢に「働くことの意義」を読み手に伝えてくれます。

『これは経費で落ちません！』青木 祐子／著 集英社 Y913.6/ア